

戦後80年 太田空襲～私たちが生きているうちに伝える

『あなたは太田空襲が5度あった事をご存知ですか？』
『家族や友達と過ごせる事は当たり前ではない事と知っていますか？』
『戦後は食べる物がなくて、みんなお腹を空かせていた事を知っていますか？』
.....

戦後80年という事で、今年5月8日群馬県太田市の学習文化センター内に開館した『平和祈念展示室』に行ってきました。

ここには、戦争の悲惨さを風化させることなく、平和の大切さを後世に伝え続けるため、「太田市遺族会 戦争を語り継ぐ会」が所蔵する、遺族や市民から寄贈された貴重な戦時中の遺品や資料が展示されています。

「太田市遺族会 戦争を語り継ぐ会」は、2011年3月11日の東日本大震災がきっかけで発足され、現在、会員18名(78歳～87歳)平均年齢80歳以上、会員のほとんどは戦争で父親を亡くした戦争孤児です。活動内容は「語り継ぐ戦争の記録展」や市内小学校での戦争学習会の開催などです。また今年8月に群馬テレビ(ぐんま！トリア図鑑)にて放映予定、11月には学習文化センターにて特別展示が予定されているそうです。代表の新島敏明さん(83歳)は『会員が高齢なのでこれからどうしたらいいかわからないが、皆さんに助けてもらいながら活動を続けていきたい』と話していました。

「太田市遺族会 戦争を語り継ぐ会」
メンバーのみなさん
左から、代表の新島さん、川越さん、
伴場さん、副代表の山田さん



『太田市平和祈念展示室』

入場料：無料
休室日：毎週月曜と年末年始
午前9時～午後4時半まで
(常設展示)
太田市学習センター内
(群馬県太田市飯塚町1549-2)

戦争を語り継ぐ会のメッセージ
私たちは子や孫や
それに続く世代に
絶対戦争の悲惨さを
味あわせたくない
今の平和がどんなに
尊いものか
私たちが生きていくうちに伝える
そんな使命感に
支えられています
戦争はつらけれ
女性や子どもたちに
長く深いやしまれない
傷を残します
そのことを理解して
欲しがる
戦争で夫を亡くした
私たちの母親は
幼い子どもを抱え
戦後の混乱期を
必死に生き抜いてきました
それが戦争のもつ
PAINFUL
悲し現実です
広島被爆体験者のことは
(戦争を)知らないことは
(戦争が)なかったことと同じ

学習文化センター入り口を入り、階段を登った先の廊下にはパネル資料が展示されています。「日本空爆年表」や「太田空襲」など、子どもでも理解できるようにと、工夫されたふりがな付きの資料に優しさを感じます。紙媒体の資料提供はありませんが、まずはじっくりと読んでみてください。室内では動画上映もしています。軍服や遺品や手紙など沢山の資料が展示され、戦時中また戦後の事を学ぶことができます。皆さんもぜひ足を運び、ご自分の目で確かめて下さい。もしもそこに戦争を語る会の方がいらしたら、戦争の事を聞いてみてください。

中島飛行機株式会社

黒沢尻製作所
入谷製作所
宇都宮製作所
田沼工場
小泉製作所
太田製作所
森籠工場
前橋工場
伊勢崎工場
尾島工場
大宮製作所
原産(原産野・多摩)製作所
三鷹研究所

東京(荻窪)製作所
三島製作所
浜松製作所
半田製作所
四日市工場

■の印は、組立工場
●の印は、機械工場

中島飛行機は1917年から1945年まで存在した
飛行機とエンジンをつくる会社で、総従業員数
25万人、世界最大級の会社でした。

中島飛行機エンジン史
ついでに戦時中の活躍

はやぶさ(おおたりくぐん)
陸軍の1式戦闘機「隼」
おたあひじし、おたあひじし、おたあひじし
太田製作所最量産機種

ぜるせん(いすみ/かいくん)
海軍のゼロ式戦闘機「零戦」
おたあひじし、おたあひじし、おたあひじし
小泉製作所最量産機種

【太田空襲】

1945年 ※主なものだけ。小さなものは数え切れないほどあったそうです。

第1回目 2月10日 B29による中島飛行機・太田製作所 空襲
B29約100機、約40分間の波状攻撃で中島飛行機太田工場(東半分)と工場が東側一帯地区は甚大な被害を受けた。

強い西風によって、太田工場より東側で深刻な被害を受けた。工場のほとんどの人は近くの山に逃げて無事だったが、消防隊や工場内の防空壕に避難した人や納品で工場に来た人などが犠牲になった。太田町) 死者：152名 負傷者：187名 全壊家屋：213戸 休泊村) 死者：10名 負傷者：90名 全壊家屋：139戸 矢場川村) 死者：1名 負傷者：4名 全壊家屋：1戸

第2回目 2月16日 艦載機による太田・小泉・飛行場 空襲

2月10日 ウリチ環礁を後にした空母10隻からなる米58機動部隊は、16日には東京からたった200kmまでに接近。日本からの援軍を阻止するため、空母から飛び立った1,000機の艦載機が関東中の飛行場を襲い、その一部が太田、小泉を空襲した。攻撃は、前回の建物を中心に行われた。この日、工場には比較的多くの人が残っていた。

太田製作所：死者：23名 高性能爆弾：43 不発弾：16

第3回目 2月25日 空襲被害（小泉製作所）全焼家屋：1 全壊家屋：13 罹災者：126名 死者：75名

空襲警報のサイレンより早く小型機は小泉工場を狙って攻撃をかけてきた。小泉工場本館、実験室を除く各工場は被弾、相当の被害あり、付属小泉病院も爆撃され半壊。艦載機が去った後、B29約130機の一部が甲府、秩父を経て太田に飛来し投爆後東方に去った。

第4回目 4月4日 B29による空襲、太田駅消失

4月4日未明、80機のB29が小泉製作所を爆撃後太田駅に飛来。仮置きされたドラム缶100個を爆撃した。ガソリン入りのドラム缶が火を噴きながら空高く舞い上がり、3日間燃え続けたという。小泉では、寄宿舎にいた航空学院生と町民を含め100名以上が亡くなった。

第5回目 8月14日 B29による終戦前夜の最後の空襲 翌8月15日 終戦の日。



「戦地からの手紙」 戦争に行ってしまった父親の顔を忘れないようにと、戦友が父親の似顔絵を書いて送ってくれたとのこと。



当時紙は大変貴重なもので、手紙はいつもびっしりと文字が書かれていたそうです。

【戦争中の食べ物】

朝) ごはん (丼に7割、玄米、じゃがいも入り)、薄い味噌汁
昼) ふかし芋に塩少々、炒った大豆かすに醤油少々
おやつ) かぼちゃ (薄い塩味)、干して黒くなったバナナ
夜) 雑炊 (味噌味、玄米、大根入り)、ひじきの煮付け

遺族会の方の話

「学校行ってもお昼の給食はないですから、当時はお昼の時間など学校にいないんですよ」
「うちの父もサツマイモを食べてたと言っていましたね。食べられない人もいたから分けた」



綺麗な状態で保存されている軍服。コートもありました。

【北関東に受けた空襲】

- 昭和20年(1945年)
- ◎太田空襲 5回 (2/10, 16, 25, 4/4, 8/14)
- 高崎空襲 5回 (7/10, 28, 31, 8/6, 8/14)
- 前橋空襲 2回 (7/10, 8/5)
- 伊勢崎空襲 1回 (8/14~15)
- 熊谷空襲 1回 (8/14)
- 宇都宮空襲 1回 (7/12, 13)
- 日立空襲 2回 (6/10, 7/19)
- 土浦空襲 1回 (7/16)
- 水戸空襲 1回 (8/2)



前橋市ホームページより転載

【全国の空襲】**囲み**は、北関東周辺

- 昭和17年(1942年)
- 4月18日 真珠湾攻撃 (日時:1941年12月8日午前3時20分 (日本時間)、現地時間1941年12月7日午前7時50分) からわずか半年後、B25爆撃機による本土初空襲 (ドーリットル空襲) 東京、横浜、川崎、横須賀、名古屋、神戸
- 昭和19年(1944年)
- 6月16日 北九州 (B29爆撃機の中国成都基地からの初空襲) 重要な化学工業地帯や国内最大級の石炭港を有していたことから攻撃目標とされた
- ※その間、北九州、佐世保、福岡に空襲続く
- 10月10日 那覇 (艦載機の初空襲)
- ※その間、大村、福岡、大牟田、熊本に空襲続く
- 11月24日 東京 (B29のマリファナ基地からの本土初空襲)

【中島飛行機/武蔵野製作所】への爆撃（サン・アントニオ作戦開始日）

※その間、東京、名古屋、浜松、横浜、大阪、清水、京都に空襲続く

昭和20年（1945年）

2月10日 ①太田大空襲、足利、浜松、大阪

2月16日 ②太田、東京、浜松、神戸、横浜、立川（艦載機による本土初空襲）

2月25日 ③太田（小泉・太田空襲）、東京、浜松、神戸、横浜
※その間、東京、横浜、盛岡、瀬戸、尼崎、神戸、知覧、東市来町、出水、西之表、日南、鹿児島、大分、阿久根、喜入、名古屋、八幡浜、呉、光、に空襲

3月27日 下関海峡に初めての機雷投下

4月4日 ④太田空襲（太田駅）、東京、清水、川崎、横浜

4月7日 東京、名古屋（P51戦闘機の硫黄島からの初空襲）

※その後も東京、郡山、川崎、横浜、立川、静岡、呉、名古屋、岡崎、大分、神戸、沼津、串本、横浜、豊橋、下関、浜松、川崎、大阪、徳島、田辺、高知、尼崎、芦屋、新宮、西宮、豊中、鹿児島、御坊、明石、千葉、大牟田、四日市、福岡、玉島、姫路、各務原、津、大垣、北九州、鈴鹿、豊中、京都、岡山、佐世保、門戸、延岡、宇和島、宇部、海南、高松、八王子、和歌山、豊中、岐阜、堺、仙台、日立、清水、知覧に数ヶ月に渡り空襲

6月までは大都市、重要都市の襲撃
以降は中小地方都市の襲撃に移行

7月10日 前橋空襲、高崎空襲、東京、大阪、神戸、熊本、西之表、立川、横浜

7月12日～13日 宇都宮空襲、東京、敦賀、穎娃（鹿児島）、横浜、郡山、一宮、宇和島、川崎、大垣に空襲

※その後、青森、釜石、西之表、室蘭、釧路、本別町、旭川、帯広（機動部隊の室蘭への初艦砲射撃）、平塚、川内、沼津、大分、新宮、桑名、日立に空襲

7月18日 桐生空襲、北九州、横浜

※その後、東京、福井、神戸、尼崎、館山、日立、大阪、銚子、岡崎、小野田、田辺、豊中、宇和島、高松、宇部、浜松、名古屋、大垣、岡山、四日市、高知、徳島、津、大分、磐田、鈴鹿、桑名、御坊、串本、和歌山、新宮、八幡浜、西宮、川崎、浜松、横浜、松山、荒尾、下松、名古屋、川内、大牟田、鹿児島、喜入に空襲

7月28日 高崎空襲、青森、伊勢、大阪、神戸、有田、明石、田辺、八王子、四日市、津、宇部、一宮、鈴鹿、知覧、東市来町、横浜、東京、島原、大垣、宇治山田

※その間、青森、東京、浜松、大垣、東市来町、川内、敦賀、神戸、和歌山、銚子

7月31日 高崎空襲、清水、鹿児島

※その後、長岡、川崎、浜松、川内、神戸、銚子、水戸、東京、八王子、立川、清水、横浜、富山、沼津

8月5日 前橋空襲、東京、神戸、垂水、今治、宇部、延岡、佐賀

※その後、大阪、八王子、西宮、銚子、芦屋

8月6日 高崎空襲、鹿児島、尼崎、広島（原爆投下）

※その後、大島、豊川、宇土、大牟田、神戸、東京、宇和島、敦賀、福山、北九州、知覧、穎娃、

8月9日 釜石、山川、串木野、郡山、長崎（原爆投下）

※その後、花巻、東京、尼崎、熊本、宇土、岩国、穎娃、坂田、横浜、神戸、久留米、日南、串本、山川、川内、知覧、阿久根、穎娃、熊本、東京、上田、長野

8月14日 熊谷空襲、伊勢崎空襲、⑤太田空襲、高崎空襲、桐生空襲、大阪、神戸、岩国、光、佐伯、呉、徳島、秋田、小田原

8月15日 東京、神戸、木更津（終戦）

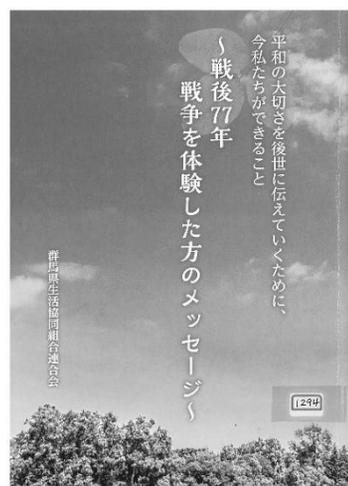
参照：日本空爆年表、平和祈禱祈念展示室資料、

WEBサイト「未来に残す戦争の記憶」等をもとに作成

（取材／まとめ 理事 和樽・中村）



「千人針」
出兵兵士の無事を祈るために、千人の女が一針ずつ、赤い糸で布切れに刺して完成させたもの。



よつ葉文庫

No.1294 平和の大切さを後世に伝えていくために、いま私たちができること
『戦後77年 戦争を体験した方のメッセージ』 群馬県生活協同組合連合会

コロナ禍の活動自粛が続く中、群馬県生協連が8名の戦争体験者からの手記と語り部の方からの聞き取りをまとめた体験記集です。用語説明があり、太田市、伊勢崎市、高崎市など群馬県内の戦争遺跡9か所も写真付きで紹介しています。辛くも具体的なお話は、この時だからこそ聞けた貴重な話です。少しずつでも読んでみませんか？
(理事 三輪)

第1回 定例理事会報告 7月9日(水)

《報告・協議事項》

(1) 「高校生1万人署名活動」の協力について

「高校生1万人署名」は、2001年から長崎を中心に全国規模で行われている署名活動です。署名用紙は国連本部へ永久保存され、昨年までで260万筆の署名が国連の軍縮局に届けられています。この4年間友好生協のあいコープふくしまと一緒に署名活動に取り組んでいます。今年もご協力をお願いします。

配布期間：7月22日(月)～26日(金)

回収期間：7月29日(月)～8月23日(金)

(2) 環境委員会の登録申請について

環境委員会の登録申請について提案がなされ、承認されました。

(3) ハラスメント規程の改定について

企業の社会的責任の観点からも、より明確かつ実効性のある規程の整備が求められています。

ハラスメント規程の改定(見直し)の提案がなされ、承認されました。

(4) いばらき子ども応援プロジェクト2025夏協力について

学校給食のない長期休暇に不安を抱えているご家庭へ「食」の協力を行っています。今年度も依頼があり、寄付金で協力しました。

(5) 6月度 組合員活動会議報告

- ① よつ葉の広場 話・輪・WAの予定について
- ② 本部企画について
- ③ ふれあいまつりについて
- ④ 戦後80年 よつ葉での取り組みについて
- ⑤ その他(理事で共有)

●6月度事業実績

組合員数	27,388名(6月20日現在 前年比100.7%)
	加入181名 脱会84名
供給高	411,442千円(前年比100.0%)
	2025年4月～累計1,169,240千円(前年比102.6%)

参加してみませんか

<お問合せ よつ葉生協 組合員組織部 TEL 0120-07-1613>

昭和

よつ葉の広場『話・輪・WA in 群馬』

食につながる生産者の思いを伝える交流会 ～本物の野菜にたどり着くには～

生産者の野菜くらぶとグリーンリーフ。完成したばかりの新工場にて交流会を開催します！気候変動による野菜作りの現状、スーパーとよつ葉生協の産直野菜の違い等について聞いてみましょう。朝採れ野菜のバイキング付き。申込みが多い場合には抽選となります。

日時：9月20日(土) 10:20～14:00(受付10:00～)

会場：グリーンリーフ(株)(群馬県利根郡昭和村赤城原845-13)

参加費：組合員 大人1000円 子ども(小・中学生)300円
一般 大人1500円 子ども(小・中学生)500円



定員：30名
託児：なし
締切日：8月29日(金)
主催：よつ葉生協



※申込時に、生産者へお聞きしたいこと、野菜について知りたいことなどを、申込フォームの「ご質問等」の欄に記入してください。申込みが多い場合は抽選になります。

よつ葉太陽光発電報告

○4月24日から5月23日(30日間)の太陽光発電量は、16,728 kWhでした。CO2削減量は5,261kg(18Lの灯油缶を221本燃焼した量)です。

○5月24日から6月23日(31日間)の太陽光発電量は、15,706 kWhでした。CO2削減量は4,940kg(18Lの灯油缶を208本燃焼した量)です。

東日本大震災・東電原発事故での支援金 募金報告(7月4週分)

ご協力ありがとうございます。組合員さんの温かいお気持ちが今週も寄せられています(単位：円)

放射能から子どもを守る募金(900番)	3,600
震災孤児を支援する募金(910番)	15,400
「有機農業と国産種子」募金(920番)	5,000
合計	24,000

共同購入注文書裏の「10品以上の記入欄」に該当番号と数量をご記入ください。WEB注文の場合は、左側「企画商品・募金」内の「募金関連」をクリック。一口100円の募金になります。

<よつ葉だより休刊のお知らせ>

お盆休みのため8月18日号のよつ葉だよりは、お休みさせていただきます。ご理解の程よろしくお願い致します。



ご意見・ご感想をお寄せください。お名前と組合員番号をご記入の上、共同購入注文書またはお手紙でお願いします。掲載の方には粗品をプレゼントいたします。※掲載するにあたって事前ご連絡をすることはありませんので、ご了承ください。

●編集・発行よつ葉生活協同組合 小山市栗宮1223

☎0120-07-1613 TEL 0285-45-9100 FAX 0285-45-9101

HP <https://yotsubacoop.jp/>

よつ葉だよりメールアドレス yotsubadayori@yotsuba-coop.jp



ホームページ



Facebook



Instagram